



あけまして
おめでと〜うございます

はたらくあなたの
いちばんそばに。

本年もよろしくお願ひ申し上げます
二〇二五年 元旦




中央労働金庫千葉地区の各お問い合わせ（TEL）

千葉支店 043-251-5161	野田支店 04-7125-2525	市川支店 047-376-3311	銚子支店 0479-22-8484
館山支店 0470-22-1111	茂原支店 0475-23-6611	船橋支店 047-434-2784	松戸支店 047-365-8185
市原支店 0436-21-2181	木更津支店 0438-25-5511	成田支店 0476-24-2211	柏支店 04-7163-4567
成東支店 0475-82-4111	津田沼支店 047-403-6070	千葉県庁前出張所 043-221-5311	

流山おおたかの森ローンセンター 04-7199-9821

【2024年4月1日作成】

じあわせ

vol. 539

2025年 1月

H a p p i n e s s

PDFで閲覧される方はこちら▶



謹んで新春の
ご挨拶を申し上げます



みんなの安心を支える保障

こくみん共済

個人定期生命共済・こども定期生命共済・終身定期生命共済・傷害共済・個人賠償責任共済・後身生命共済・個人長期生命共済




こくみん共済 coop 公式キャラクター ビットくん(左)・ビットくんファミリー

子育てをがんばるパパとママを応援！
お子さまのための総合保障

こども 保障タイプ

月々の掛金 **1,200円**

▶ 加入できる方 0歳～満17歳の健康な方

- 入院保障は1日目から最高365日分、日額1万円！
- 子育て・教育のエキスパートがサポートするサービス「こども相談室」を無料でご提供！

入院・手術・先進医療など
医療に手厚い保障

医療 保障タイプ

月々の掛金 **2,300円**

▶ 加入できる方 満18歳～満64歳の健康な方

- 先進医療の保障は最高1,000万円！
- 入院保障は1日目から、日額1万円！
- ※60歳以降、保障額が変わります。

入院・障がい・死亡まで
幅広くカバーする保障

総合 保障タイプ

月々の掛金 **1,800円**

▶ 加入できる方 満18歳～満64歳の健康な方

- 死亡保障は最高1,200万円！
- 入院保障は1日目から、日額は最高5千円！
- ※60歳以降、保障額が変わります。

そのほかにも、備えたいリスクに合わせて、充実のラインアップから保障を選べます。詳しくはリーフレットをご覧ください。

【お問い合わせ先】 ●中部支所 TEL:043-287-8247 ●西部支所 TEL:043-287-8264 ●南部支所 TEL:043-287-8294

営業時間 平日9時～17時(土・日・祝日除く)

「こくみん共済 coop」は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。



たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop 千葉推進本部
(千葉県労働者共済生活協同組合)

お問い合わせは、所属の労働組合または、こくみん共済 coop 千葉推進本部各支所までお願いします。



2025年 年頭挨拶

結成60周年を節目に あらたなスタート

(一社)千葉県労働者福祉協議会 会長 永 富 博 之

あけましておめでとうございます。

日頃からの運動を通じ、千葉県労働者福祉協議会が推進する事業へのご理解とご協力を賜っておりますことに心より感謝と御礼を申し上げます。

昨年元日に発生した能登半島地震をはじめ、全国各地で経験したことがない酷暑、台風の接近や線状降水帯による豪雨や河川の氾濫、初めての南海トラフ地震臨時情報が発表されるなど自然災害の脅威を痛感した1年でした。被災された方々へあらためてお悔やみとお見舞いを申し上げます。とりわけ能登半島では復旧・復興の最中に豪雨に見舞われ、未だ不自由な生活を余儀なく送られている方々も多くいらっしゃいます。能登半島地震から1年が経過しようとしていますが、未だ手つかずの地域もあり公助による復旧には多くの時間を費やしている実態にあります。自然災害を避けることはできませんが、災害が起こるたびに労働者自主福祉運動の原点でもある「助け合い」について考える必要性を強く感じます。これまでの辛い経験を風化させないこと、備えの必要性和共助の重要性をあらためて共有したいと思います。

世界ではロシアによるウクライナ侵攻やパレスチナ情勢をはじめ、未だ激化する戦争や紛争が至る所で起こっています。アメリカではトランプ大統領が誕生し世界的な分断も懸念されます。ドイツ、フランスなどの欧州諸国、東アジアでは韓国など不安定化する政治情勢から、先行きが見通せない状況が続いています。

また、国内では、相次ぐ物価上昇が続き、経済的に厳しい境遇に置かれている方々は更に困難な状況に陥っているなど貧困と格差がむしろ広がっている実態もあります。国政では先の衆議院選挙で与党過半数割れになり、経済や社会保障制度など、私たちの生活に大きく係わる政策課題にどう向き合っていくのか、注視していく必要があります。

課題や不安を挙げればきりがありませんが、このような時だからこそ、労働者、生活者が安心して希望が持てる社会にしなければならないと思います。「すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくる」この労働者福祉協議会が掲げる理念と価値観のもと、すべての働く人たちの幸せと豊かさをめざして、困っている方々へ手を差し伸べる運動をはじめ、貧困や格差をなくし、人と人とのつながりが大切にされ、平和で安心して働きくらせる持続可能な社会の実現に向け、会員、関係団体のみなさまとの連携によって前進を図ってまいりたいと思います。引き続きのご協力をお願いいたします。

千葉県労働者福祉協議会は昨年、結成60周年を迎えました。これまで諸先輩方が築き上げ推進してきた運動を礎に、行政や事業団体、福祉団体など多くの関係するみなさまに支えられ今日に至ります。一方、少子高齢社会の到来など変わりゆく社会構造によって取組むべき課題も日々変化しているといっても過言ではありません。日頃からの更なる連携によってみなさまからの声を受け取り社会課題の克服に向けた運動を心がけてまいります。

2025年の干支は乙巳（きのとみ）で、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示すとされています。長い歴史を持つ千葉県労働者福祉協議会ですが、今年は結成60周年を節目にあらたなスタートと位置づけ「福祉はひとつ」の原点のもと、県内の地区労福協および関係団体との結束を強め、労働者自主福祉運動の広がりや深化を追及し、みなさまとともに推し進めていく契機としたいと思います。

結びに、本年が千葉県労働者福祉協議会に集うみなさまの益々のご活躍とご健勝をお祈りするとともに、労働者自主福祉運動の推進への変わらぬお力添えをお願い申し上げ、年頭の挨拶といたします。本年もよろしくお願いいたします。



「求められる役割発揮に向けて」

中央労働金庫 常務理事

千葉県本部担当 小 谷 裕

あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、家族お揃いで清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年中は、中央労金ならびに千葉地区各支店の取り組みに対するご理解・ご協力に心より御礼申し上げます。

さて、ここ数年続いている「物価上昇」は落ち着きを見せる様子もなく、生活の圧迫要因となっています。今日の物価上昇は、経済が好循環をする需要と供給によるものではなく、外的要素が主因となっているだけに、多くの方が生活防衛に苦慮しています。そうした中では労働組合の春闘での成果を如何に社会全体へ波及していくかということと同時に、家庭における生活防衛、可処分所得向上の取り組みが重要となっています。労金と

してもこうした認識に立ち、借り換えやそれぞれに相応しい商品提供等、組合員の実情に合った提案を心がけ、皆さんの生活防衛の手助けをしていくとの思いを強く持っています。一方で、労金業態を取り巻く環境は、ネット銀行の台頭や金融業への他業種からの参入等により厳しさが一層増してきています。加えてコロナ禍以降、会員・組合員と福祉団体の関係にも「意識の希薄化」といったこれまでとは違った変化が見られます。改めて労金としての存在価値を皆様方と共有し、求められる役割発揮をしていかなければならず、その取り組みを強化していく所存です。

本年が皆様方にとって幸多き年となりますことを御祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。



「新しいたすけあい」の着実な前進を

こくみん共済 coop 千葉推進本部

本部長 林 田 博 史

あけましておめでとうございます。

旧年中はこくみん共済 coop 千葉推進本部の取り組みに、ご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。昨年1月1日に発生した令和6年能登半島地震により、お亡くなりになられた方に哀悼の意を表するとともに、被害を受けた皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。この地震による被災受付件数は約二万一千件、共済金・お見舞金のお支払いは約143億円となりました。被災された組合員の方々からは、職員に勧められて「自然災害共済に加入していてよかった」といった感謝の言葉が多く寄せられています。震災を風化させず、より一層ご安心していただける保障をお届けできるよう役職員一丸となって努力してまいります。

さて、「中期経営政策 2022-2025～変革と創造～」の後半年度となる今年度は、人とデジタルの融合による「新しいたすけあい」の創造をさらに進めていきます。Webを活用することで大いに利便性が高まり、事業面でもメリットが生まれました。でも、私たちがこれに頼りきってしまったのは、ダイレクト系の保険会社と何ら変わらなくなってしまい、生活協同組合ではなくなってしまいます。デジタルでやることと、人がやることを整理して、組合員ひとり一人に合った価値を提供することが「新しいたすけあい」です。その着実な前進と成功が組合員へのさらなるお役立ちと、ブランド価値の向上に繋がるものと確信しております。

結びに、皆さまのご多幸とご活躍を心よりご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



賃金の底上げによって
格差是正に向けた運動を

2025年 年頭挨拶



地区労福協

年頭のご挨拶

令和七年



謹賀新年



安房地区



会長
伊藤八重子

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は安房地区労福協に対しまして、たくさんのご支援を賜り、心より感謝申し上げます。安房地区では、会員相互の親睦を図るとともに、労働者自主福祉運動につなげられるよう、取り組んでいるところです。会員だけでなく、その家族も含めて和やかな楽しいひとときを過ごすことができるよう、福利厚生にも努めてまいります。

長時間労働をはじめとする労働環境の改善など、誰もが豊かに暮らしていくための課題はたくさんあります。今年も千葉県労福協の事業と地区行事を関連付けながら、安房地区の福利厚生事業の推進をめざし、進んでまいります。

皆様にとって本年が素晴らしい年となりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もよろしくお願いいたします。

千葉市地区



会長
水野 準一

新年あけましておめでとうございます。

千葉市地区労福協は、千葉県労福協や各地区労福協と連携し、地域福祉の向上を目指して諸活動に取り組んでいます。今期も定期総会で確認された活動方針に基づいた活動をすすめており、12月には千葉県労福協ボウリング大会予選会の位置づけで「ボウリング大会」を開催してきました。今後は、恒例の講演会を通じて研鑽を深めるとともに家族連れ行事として「チャリティいちご狩り大会」、「トロッコ列車 de 自然散策」を予定するなど、千葉市地区労福協構成員がご家族と共に笑顔になれる行事も予定しています。本年が組合員とご家族の皆様にとって幸多き一年になりますようご祈念申し上げますとともに、労福協運動に対する引き続きのご協力をお願いし、新年のご挨拶いたします。

どうぞよろしくお願いいたします。

市川・浦安地区



会長
工藤 豊

新年あけましておめでとうございます。

昨年十月十一日に開催しました第二十七回地区総会におきまして、会長に再選任されました。二期目となります。前任の会計監査役の幹事さんが退任されましたが、無事に後任も決まり万全の幹事体制で新年度を迎えることができました。また、旧年中は市川・浦安地区労福協に対し、千葉県労福協、各地区労福協の皆様、加盟単組・団体の皆様には大変お世話になり心から御礼申し上げます。

当地区では、役に立つ「セミナー」、ファミリー向け「レクイベント」、スポーツの「ボウリング大会」を活動の三本柱として毎年企画しております。しかし昨年は予算の都合によりボウリング大会を開催できませんでしたが、今期は皆で知恵を出し合いすべてのイベントを開催していきたいと思います。

本年もよろしくお願いいたします。

長生茂原地区



会長
今井 洋祐

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

長生茂原地区では、この地域で働く者たちが、個人の置かれた立場や属性を越えて交流することを目標に活動しています。昨年は、ストレス軽減や日常生活の充実感を高めたいという会員の声を受け、「マインドフルネス入門セミナー」を開催しました。また、加盟団体対抗のボウリング大会では、参加者の一喜一憂する姿に、コロナ禍が過去のものとなったことをしみじみと感じました。このような労働者福祉の向上に向けた活動を、会員のみならず家族や職場、そして地域に還元し、労福協の存在価値を高めていくことが今後の課題であると感じていますので、より一層のご理解ご協力をお願いいたします。

本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますよう祈念しまして、新年のご挨拶いたします。 どうぞよろしくお願いいたします。

銚子地区



会長
鎌倉 金

労福協会員の皆様、謹んで新春をお喜び申し上げます。

さて、銚子地区労福協では「黒アヒージョ」をテーマに一般市民も含む初めての公開シンポジウムを昨年開催したところ、予定人数を上回る申し込みをいただきました。また、同シンポジウムを開催するにあたり県労福協様とろうきん千葉福祉基金様から多大なご支援をいただいたことを感謝しております。それでは本年の活動方針について申し上げます。まず、新年早々にボウリング大会を開催いたします。昨年の大会がとても盛り上がりましたので、今年はさらに充実した大会にしたいと思います。毎年恒例の「歳末助け合い募金」への協力と銚子市勤労者福祉推進協議会主催のソフトボール大会の協力も進めてまいります。

最後に県労福協と各地区労福協の皆様のお幸せをお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

野田地区



会長
野口 章弘

新年のあいさつを申し上げます。

昨年の野田地区労働者福祉協議会は、コロナ禍で失われた交流を取り戻すべく、イベント内容の工夫を行い、イベント参加者を増やすことができました。また福祉活動として、カンパ金(こども食堂へ寄付)の取り組みを強化いたしました。2024年も、生活に関わる様々な製品の値上げ等が継続されております。野田地区労福協では、勤労者の「ゆとり・豊かさ」「福祉の充実」の実現を目指した活動を展開して参りました。特に「勤労者福祉チャリティバスツアー」では、一般枠含め100名を超える方に参加いただきました。加えて、「フードドライブ活動」についても継続して取り組みを行いました。

2025年については、福祉事業団体や行政との連携の強化を継続し、勤労者のための活動を行っていきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



商工労働部雇用労働課で
要請書を手渡しする永富会長

政策・制度を 千葉県に要請する!!

千葉県労福協は政策活動として「千葉県予算に対する政策・制度の要請」を行っています。8月理事会で方針決定して以降、中央労福協の政策、「2024年全国福祉強化キャンペーン」における全国共通課題、構成組織や連携団体からの政策要望等を受け止め議論を重ね、10月に開催いたしました第85回理事会で取りまとめを行いました。

千葉県に対しては、11月18日（月）千葉県庁において永富会長はじめ、副会長、常務理事の3名で商工労働部雇用労働課へ要請書の提出と要請内容の説明を行いました。

令和7年度 千葉県予算に対する要請内容

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------|
| ①千葉県労働者福祉協議会についての要望 | ⑥貧困のない社会に向けたセーフティネットの強化 |
| ②SDGs（持続可能な開発目標）の達成と協同組合・協同組織の促進・支援 | ⑦消費者行政の充実強化 |
| ③大規模災害等の被災者支援と復興・再生および防災・減災対策の強化 | ⑧平和と人権の尊重 |
| ④労働者の働き方・生活安定に関する要請 | ⑨自死・多重債務対策等 |
| ⑤くらしの安全・安心について | ⑩フードバンク活動の促進 |

2024年度 労働組合のための税務研修会 開催する!!

2024年12月12日（木）こくみん共済coop千葉推進本部会館6階会議室において千葉県労福協「2024年度労働組合のための税務研修会」を開催しました。

研修会は、労働組合等の役職員の皆さんに参加を頂き、講師には千葉県労福協顧問税理士の峠修治氏を招き開催しました。今年は、テキストが大幅にリニューアルされたこともあり、30名の方にご参加をいただきました。参加者からは「大変わかりやすかった。参加してよかった」などの感想をいただき、実務に即した研修内容となりました。

また、研修会終了後には、数名の方から個別にご質問をいただき、相談者に対して峠税理士より指導を頂く等、より実践的で非常に有意義な研修会となりました。



講師 峠修治氏



講義の様子

2024年度 労働者自主福祉運動シンポジウム 開催する!!

2024年11月16日（土）、オークラ千葉ホテル（千葉市）において千葉県労福協主催の「2024年度労働者自主福祉運動シンポジウム」を中央労金千葉県本部、こくみん共済coop千葉推進本部、連合千葉、中央労金労組千葉統括支部、全労済労組関東支部千葉分会の共催により開催しました。

今年も会場とZoomとの併用での開催となりました。参加者からは「あらためて勉強になった」等の声があり、好評でした。

開催目的である「労働者自主福祉運動の歴史と課題」を理解し、また各事業団体からの問題提起を互いに認識・共有化するためのシンポジウムとなりました。



中央労福協
講師団講師 高橋均氏



中央労働金庫千葉支店
渉外担当 田中颯氏



こくみん共済coop千葉推進本部
防災士 久森一広氏



<シンポジウム次第>

- 講演「競争か連帯か～労働者自主福祉運動の理念と歴史」
労働組合と協同組合は車の両輪で始まった
講師：中央労福協 講師団 講師 高橋均氏
- 事業団体からの提起 「＜中央ろうきん＞の生活支援取組について」
中央労働金庫千葉支店 渉外担当 田中颯氏
- 事業団体からの提起 「もしもセミナー：防災・減災篇」
こくみん共済coop千葉推進本部 防災士 久森一広氏

過労死等ゼロに向けた 周知・啓発街宣

連合千葉は、過労死等防止啓発月間である毎年11月に過労死等ゼロに関する世論喚起を行っています。今年度は、11月6日(水)17時からJR千葉駅におきまして、『過労死等ゼロ』実現への推進・定着の呼びかけを行い、また、11月26日(火)14時より厚生労働省が主催する、過労死等防止対策推進シンポジウムの開催について周知しました。

職場の仲間や家族等で、働き過ぎや思い悩んでいる方がいないか今一度点検し、もし少しでも気になる事がありましたら **連合のなんでも労働相談ホットライン 0120-154-052** にご相談下さい。



第49回千葉県消費者大会

安全な食べ物ってなんだろう？ 紅麹サプリメントの問題から考える、食の安全

昨年、紅麹入りのサプリメント（機能性表示食品）が大きな問題となりました。健康になるための食品で健康被害が発生したことは、衝撃的な出来事でした。何が問題だったのでしょうか？

健康な食生活を送るために気を付けるべきこと、そして「安全な食べ物」とはどのようなものなのか、添加物や農薬などの影響は…など、普段の暮らしの中で疑問に思うことを率直に伺います。

- ◆日時 2025年2月5日(水)
開場 13:00 13:30~16:00
- ◆講師 畝山 智香子さん（公益社団法人日本食品衛生協会 学術顧問
国立医薬品食品衛生研究所 客員研究員）
- ◆会場 千葉市消費生活センター3 階研修室
（千葉市中央区弁天1丁目25番1号）
- ◆参加費 無料（託児はありません）



【申し込み方法】

千葉県民の方、個人、団体所属の方、どなたでも参加できます。上のQRコード、もしくは「第49回消費者大会 参加希望」としてお名前・団体名・電話番号をお送りください。
◎FAX (043-225-3459) ○申し込み締め切り 2025年1月27日(月)

※連絡・お問い合わせ先：消費者団体千葉県連絡会事務局（千葉県生協連内） TEL043-224-7753



中央ろうきん Web動画サイト のご紹介！

商品の詳細は、中央ろうきん営業店まで

千葉支店 043-251-5161 野田支店 04-7125-2525
市川支店 047-376-3311 銚子支店 0479-22-8484
館山支店 0470-22-1111 茂原支店 0475-23-6611
船橋支店 047-434-2784 松戸支店 047-365-8185
市原支店 0436-21-2181 木更津支店 0438-25-5511
成田支店 0476-24-2211 柏支店 04-7163-4567
成東支店 0475-82-4111 津田沼支店 047-403-6070
千葉県庁前出張所 043-221-5311 [2024年12月1日現在]



「もしも」の災害はいつ起こるかわからない。
だからこそ、今、必要な備えについて考えてみませんか？

こくみん共済 NEWS
1224B012



たすけあいの輪をむすぶ

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

